

市政記者各位

全国初！

## SDGsに適した「野菜シート」を災害用公的備蓄に導入します！

福岡市では、災害時の避難者用に食料などの公的備蓄を行っています。

今回、災害時の栄養補給対策として

**全国で初めて「野菜シート」を導入**することとしました。

3月20日（水・祝）に開催する「市民防災の日」講演会の開催にあわせ、会場内に展示しますので、ぜひ取材くださいますようお願いいたします（参加者全員に配布予定）。

### 1. 導入のメリット

#### メリット① 食物繊維やビタミンが豊富

避難生活において不足しがちな食物繊維やビタミンが豊富に含まれています（1袋でレタス約2/3個分の食物繊維）。



新たに備蓄する野菜シート

#### メリット② 無理のない栄養補給が可能

野菜シートは、3つの味（トマト味・ニンジン味・ダイコン味）でレパートリーが豊富です。現在備蓄している野菜ジュースとの併用で、好きな方法で栄養補給ができます。備蓄食料の種類を増やすことで、避難生活でも飽きが来ない食生活を送ることができます。



海苔のようにお米に巻いて、食べることができます

#### メリット③ 食物アレルギーへの対応

原料が野菜と寒天のみのため、食物アレルギーにも対応しています。



溶けやすく、お粥に入れて食べることができます

#### メリット④ 保管スペースの削減

コンパクトな商品のため、野菜ジュースに比べ保管スペースが削減できます。

保管スペースが限られる家庭での備蓄にもおすすめです！

※備蓄用の商品は、5年間保存が可能です。

## 2. 導入数量

7,500袋（1袋5枚入） ※令和6年度以降も計画的に導入予定

## 3. 備蓄食料の配布及び展示

家庭での備蓄を促進するため、3月20日（水・祝）に開催する「市民防災の日」講演会の**参加者全員に野菜シートなどの備蓄食料のサンプルを配布します。**

また、備蓄食料のほかに、非常持出品や簡易トイレ等の展示も同会場で行う予定です。

※講演会の詳細は、別添リリース資料（令和5年度「市民防災の日」講演会の開催について）をご確認ください。



備蓄食料の展示イメージ

### 野菜シートとは

野菜シートとは、茹でた野菜をペーストにし、シート状に乾燥させた新しい食材で、原材料は野菜と寒天のみとなっています。そのまま食べるほか、レトルト米に巻いて食べたり、白粥に入れて食べることもできます。

大きさや傷などで規格外野菜となり市場に出回らないものを活用して、製造しているためSDGsの理念に沿ったものとなっており、備蓄用の商品は5年間保存できます。

### 福岡市の公的備蓄について

本市では、想定避難者数（3万人）の3日分の食料として、主食や飲料水、野菜ジュース、ゼリー飲料等を備蓄しています。

#### **【お問合せ先】**

市民局地域防災課

小川、山本

092-711-4156（内線1788）



令和6年2月21日  
市民局地域防災課

市政記者各位

## 令和5年度「市民防災の日」講演会の開催について

### 福岡県西方沖地震から19年

福岡市では、平成17年3月20日に発生した福岡県西方沖地震の記憶と経験を風化させないために、3月20日を「市民防災の日」と定め、毎年この時期に防災講演会を開催し、市民の皆様にあらためて災害への備えについて考えてもらう機会としております。

今年度につきましては、下記のとおり開催いたしますので、広報をよろしくお願いいたします。

記

#### 令和5年度「市民防災の日」講演会

- (1) 日 時 令和6年3月20日(水・祝) 13:30~15:00(開場 13:00)
- (2) 会 場 中央市民センター 3階ホール(中央区赤坂2丁目5-8)
- (3) 講演名 「災害時に地域みんなで助かるために ~個別避難計画のススメ~」
- (4) 講 師 跡見学園女子大学観光コミュニティ学部コミュニティデザイン学科 教授  
かぎや はじめ  
鍵屋 一 氏
- (5) 参加費 無料
- (6) 定 員 先着500名・要申込み
- (7) 申込方法 **令和6年3月15日(金)**までに、氏名・電話番号を明記してFAX  
またはメールでお申込み。WEBからもお申込みいただけます。

【FAX】(092)733-5861

【メール】bousai01@city.fukuoka.lg.jp

【WEB】[https://www.city.fukuoka.lg.jp/bousai/bousainohikouenkai\\_R5.html](https://www.city.fukuoka.lg.jp/bousai/bousainohikouenkai_R5.html)

- (8) その他 講演については、後日オンラインでも配信します。

#### 【お問合せ先】

福岡市市民局地域防災課 小川、中島  
TEL: 711-4156 (内線1788)

令和5年度

# 市民防災の日

## 講演会

入場  
無料

先着  
500名  
※要申込み

聴講者へ  
記念品  
プレゼント

令和6年

3月20日

水・祝

福岡市では、平成17年3月20日に発生した福岡県西方沖地震の記憶と経験を風化させることなく災害に備えるため、毎年3月20日を「市民防災の日」と定めています。

「市民防災の日」をきっかけに、あらためて災害への備えについて考えてみましょう。

13:30～15:00

中央市民センター 3階ホール

(中央区赤坂2丁目5-8)



講演

災害時に地域みんなで助かるために  
～個別避難計画のススメ～

かぎや はじめ

講師：鍵屋 一氏

(跡見学園女子大学観光コミュニティ学部  
コミュニティデザイン学科教授)

鍵屋教授は、内閣府「被災者支援のありかた検討会」の座長を務められ、被災者支援等に関する知見の提供や助言などの精力的な活動が国全体の防災力向上に貢献しているとして「令和5年防災功労者防災担当大臣表彰」を受賞されています。

講演では、災害時、誰一人取り残さないために、福祉、防災、コミュニティが連携し、高齢者や障がい者など自ら避難することが困難な方への避難支援についてお話しいただきます。

定員：先着500名（要申込み）※申込みの詳細は裏面をご確認ください。

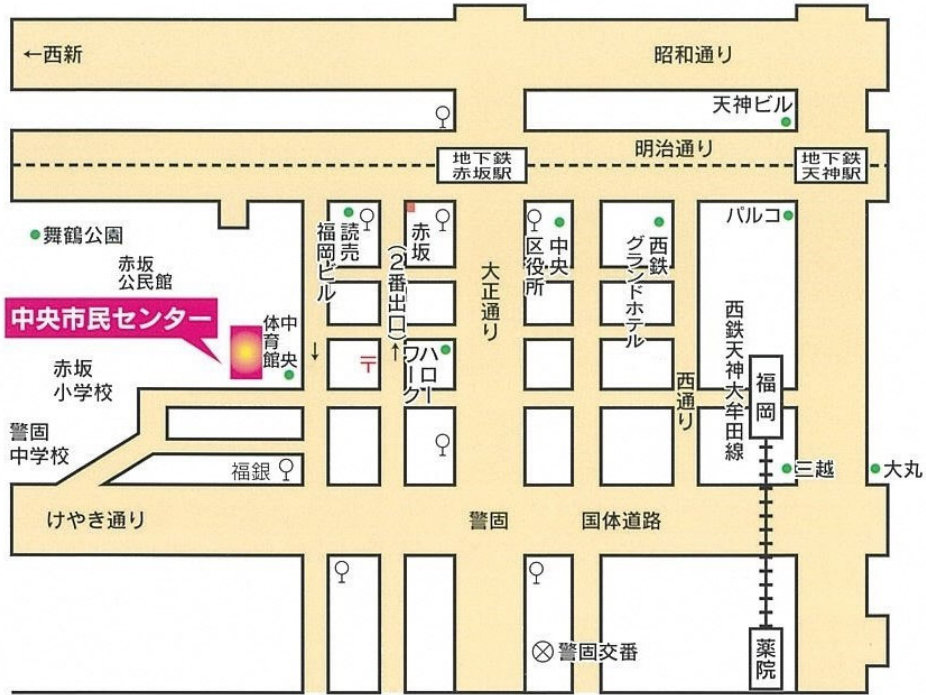
会場入り口では、福岡県西方沖地震時の記録写真や市政だよりなどを展示！

主 催：福岡市

お問い合わせ：福岡市市民局防災・危機管理部 地域防災課

TEL 092-711-4156 FAX 092-733-5861 担当：中島、門脇

# 会場案内



地下鉄「赤坂」2番出口及び西鉄バス「赤坂門」バス停から徒歩5分

国道道路「警固町」バス停から徒歩3分

※会場には駐車場の準備がありませんので、公共交通機関または近隣の有料駐車場をご利用ください。(駐車料金は自己負担となります。)

## 申込み 締切：3/15（金）

以下いずれかの方法で、①氏名②電話番号をご記入のうえ申込みください。

●FAX:(092)733-5861

●メール:[bousai01@city.fukuoka.lg.jp](mailto:bousai01@city.fukuoka.lg.jp)

●市ホームページからも申込み可能

右記コードを読み込み、市ホームページ内の「申込みフォーム」から申込みください。



※定員を超えたために、申込みをお断りする場合、もしくは、中止の場合以外は連絡いたしません。

オンラインでも後日配信しますので、ご来場が難しい方は、インターネットでご視聴ください。視聴用URLは、後日市ホームページへ掲載します。※申込み不要

福岡市 市民防災の日講演会

検索

キリトリ不要

市民局 防災・危機管理部 地域防災課 宛

※FAXで申込みの際は、本紙をご利用ください。

### 令和5年度「市民防災の日」講演会 参加申込書

ふりがな	
氏名	
電話番号	

※記載された個人情報は、受付整理や当講演会に関する連絡のみに使用し、それ以外の目的には使用しません。